

太陽誘電グループのCSR活動

CSR活動に対する基本的な考え方

太陽誘電の経営理念は、「従業員の幸福」「地域社会への貢献」「株主に対する配当責任」の3原則を実践することです。グローバルな観点で社会性、公益性、公共性を全うし、事業を継続的に発展させていくことが会社の社会的責任であり、経営の使命と考えています。

当社ビジョンは、「お客様から信頼され、感動を与えるエクセレントカンパニー」になることであり、市場のニーズに合ったスマート商品を創出し、あらゆる市場で私たちがつくった商品を使用していただくことで事業を拡大、経済価値を高めていきます。また、増加・高度化するステークホルダーからの要求や期待に応じて社会的責任を果たすことで信頼を得て、社会価値を高めていきたいと考えています。

これを実現するため、安全で高品質なスマート商品を開発・生産・販売し、労働・人権・安全衛生・環境・倫理という企業での取り組みにおいても責任をもち、活動を継続実施していきます。

CSR憲章

当社グループの経営理念を、より明確にステークホルダーの皆様へ表明するため、太陽誘電グループは「CSR憲章(太陽誘電グループ社会的責任に関する憲章)」を2005年に制定しました。社会から信頼され、愛されるために、人権を尊重し、あらゆる法令や国際ルールおよびその精神を遵守するとともに、高い道徳観、倫理観に基づき、社会的良識をもって行動します。

事業

- ・社会的に有用な製品・サービスを安全性に十分配慮して開発・提供し、お客様の信頼を獲得します。
- ・事業活動が与える環境影響を低減し、地球環境保全に取り組みます。
- ・公正、透明、自由な競争を行うとともに、政治・行政、市民および団体との健全な関係を維持します。

人

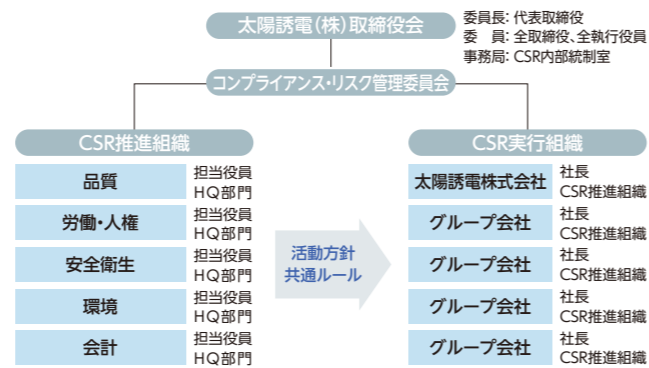
- ・多様性を理解し、あらゆる人々の人格、個性を尊重します。
- ・安心して働ける環境づくりに努めます。

社会

- ・各国、地域との調和を大切にするとともに、社会貢献活動に取り組みます。
- ・広く社会とのコミュニケーションを行い、企業情報の適時適切な開示に努めます。

CSR推進体制

太陽誘電グループのCSR活動は、代表取締役を委員長とし全役員が委員となるコンプライアンス・リスク管理委員会が全体を統括し、推進組織として行動規範の各条文や対象リスクごとに担当役員とHQ部門が選任され、そこから示される活動方針やグループ共通ルールに従い各グループ会社が実行する体制(コンプライアンス・リスク管理体制)によって運営されています。

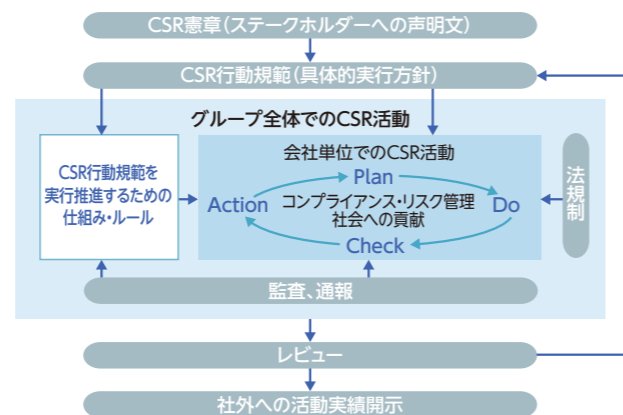


CSRマネジメントシステム

太陽誘電グループは、CSR憲章で示した内容の実現やCSR行動規範を遵守するため、CSRマネジメントシステムを構築しています。

CSR行動規範および法規制の遵守はもちろんのこと、CSR行動規範を執行推進するための仕組み・ルールを整備し、各社がPDCAによるCSR活動を実施しています。

この活動全体を内部監査と通報制度でチェック、年間活動実績のレビューを行い、活動の継続的改善を図っています。



環境活動

海外における表彰

太陽誘電(フィリピン)が、フィリピン政府機関であるDENR(環境天然資源省)やDOST(科学技術省)などが評価・選定する環境賞のうち、2つの主要な賞であるエネルギーリーダーシップ賞とコンプライアンス優秀賞を受賞しました。



排水処理施設管理者教育

太陽誘電は、排水処理施設のより適正な運用を維持するため、排水処理施設管理者を対象に、排水処理施設のメカニズム、排水変化時の判断評価、緊急時の対応手順についての教育を行いました。



社会貢献活動

工場見学会

太陽誘電グループでは、地域の皆様との大切な接点の一つとして工場見学や体験研修を行っています。玉村工場では毎年、近隣の中学生の社会体験研修を実施し、工場での仕事体験を行っています。福島太陽誘電や韓国慶南太陽誘電でも小学生や学生の工場見学などを行いました。

森林整備ボランティア

群馬県に多くの拠点を構える太陽誘電は、2007年度より同県主催の企業参加の森林づくりに参画し、同じ森で継続的に森林整備ボランティア活動を行っています。この森を「太陽の森」と名付け、県職員の方々と協同で下草刈りや間伐作業を行っています。

安全衛生活動

「安全職場」風土の醸成

太陽誘電グループは、従業員が常に安全衛生を考えて行動するための基礎的な意識付けに継続的に取り組んでいます。2013年から2015年には、グループ共通の安全衛生教育テキスト(現地語)による教育をワールドワイドに展開するグループの各拠点で行い、危険感受性および対策知識の向上を図りました。



作業環境実務講座

群馬産業保健総合支援センター主催の作業環境実務講座に参加しました。騒音計や粉じん計などの測定器の使用法、保護マスクや耳栓等の正しい装着方法を実習しました。



詳しくは、当社のCSR活動ホームページをご覧ください。
<http://www.yuden.co.jp/jp/company/csr/>